

平成24年度決算状況
「あきる野市土地開発公社」
「株式会社秋川総合開発公社」
「新四季創造株式会社」



あきる野市土地開発公社

あきる野市土地開発公社は、「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、市の全額出資で設立された資本金500万円の法人です。公有用地等の取得、管理、処分などを行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的としています。

事業概要 現在、公社では、「土地開発公社の経営の健全化に関する計画」に沿って、保有する土地の簿価総額の縮減を図るため、土地の処分を進めています。平成24年度は、面積1万6159.39平方メートルの土地を処分しました。

資産概要 平成24年度末の公社の資産総額は22億5294万円です。資産の内訳は、保有する土地が面積1万6431.8平方メートルで、簿価総額が22億2845万円です。また、現金と預金が1949万円です。一方、負債総額は22億2100万円です。この結果、差引正味財産は3194万円です。

[用語の説明]

簿価額...公社の経理でいう簿価額は、土地の取得原価に借入金利息と管理経費を加算した帳簿価格のことをいいます。

株式会社秋川総合開発公社

秋川総合開発公社は、都市計画事業や市街地開発事業等に関する企画、立案、設計業務の受託などを主な業務として、昭和63年に設立された資本金1億円の株式会社です。

出資団体は、あきる野市、あきる野商工会、秋川農業協同組合などです。なお、発行済株式総数2千株のうち、1100株をあきる野市が保有しています。

事業概要 平成24年度は、あきる野ルピアの管理業務、テナントの管理運営、管理組合関係の運営業務などを行いました。売上高は、複合ビル関係の収入や指定管理業務の収入など1億189万円で、経常利益は547万円です。また、当期純利益は1258万円です。

資産概要 平成24年度末の公社の資産総額は2億3105万円です。資産の内訳は、現金や預金などの流動資産が6738万円、建物などの固定資産が1億6367万円です。負債は、預り保証金などの流動負債が6251万円、固定負債では長期借入金などが7459万円です。この結果、差引正味財産は9395万円です。

新四季創造株式会社

新四季創造(株)は、温泉施設の管理と運営を主な業務として、平成18年に設立された資本金2千万円の株式会社です。

出資団体は、あきる野市、あきる野商工会、秋川農業協同組合、あきる野市観光協会などです。なお、設立に際して発行した株式総数400株のうち、204株をあきる野市が保有しています。

○事業概要 秋川渓谷瀬音の湯の管理・運営を行いました。売上高は、温泉、宿泊、レストラン、直売所の収入など3億7495万円で、経常利益は875万円です。また、当期純利益は662万円です。

○資産概要 平成24年度末の会社の資産総額は1億2957万円です。資産の内訳は、現金や預金などの流動資産が1億1204万円、器具備品などの固定資産が1753万円です。負債は未払金などの流動負債で6717万円です。この結果、差引正味財産は6240万円です。



あきる野市土地開発公社 貸借対照表

Table with 2 columns: Item and Amount. (資産の部) 流動資産 22億5294万円, (負債の部) 流動負債...① 22億2100万円, (資本の部) 資本金+準備金...② 3194万円, 負債・資本合計 (①+②) 22億5294万円

(株)秋川総合開発公社 貸借対照表

Table with 2 columns: Item and Amount. (資産の部) 流動資産+固定資産 2億3105万円, (負債の部) 流動負債+固定負債...① 1億3710万円, (純資産の部) 株主資本...② 9395万円, 負債・純資産合計 (①+②) 2億3105万円

新四季創造(株) 貸借対照表

Table with 2 columns: Item and Amount. (資産の部) 流動資産+固定資産 1億2957万円, (負債の部) 流動負債...① 6717万円, (純資産の部) 株主資本...② 6240万円, 負債・純資産合計 (①+②) 1億2957万円

*貸借対照表は、決算時点(平成25年3月31日)で公社(会社)が保有する資産、負債などの財政状況を示したものです。

市債の現在高

Table showing current market value of municipal bonds by purpose. Categories include Education, Civil Engineering, Sanitation, General, Commercial, and Social. Total: 268億8435万円.

- 1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。
2 減税補てん債とは、国の減税政策による個人住民税などの減収を埋めるために借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

(参考)一部事務組合の借入金などで、当市が将来的に負担すべき額

Table showing current market value of municipal bonds by district. Includes Arima, Aki, and other districts. Total: 77億6645万円.

平成24年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、市の財政の健全性を判断する指標として、毎年度、決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率を算定し公表することが義務付けられています。

健全化判断比率

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標があり、いずれかが国の定める早期健全化基準や財政再生基準以上となった場合は、財政健全化に向けた計画を策定することが義務付けられています。

あきる野市は、いずれも基準以下でした。
実質赤字比率 一般会計などの収支が赤字となった場合の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率 全会計(戸倉財産区特別会計を除く)の収支が赤字となった場合の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率 一般会計の元利償還金(借金の返済)のほか、下水道事業特別会計や一部事務組合の元利償還金に対する一般会計からの繰出金や負担金などを含めた標準財政規模に対する比率
将来負担比率 土地開発公社に係るものを含め、一般会計などが将来負担すべき実質的な負債(借金の残高)の標準財政規模に対する比率

[用語の説明] 標準財政規模...地方公共団体の標準的な収入である市税や普通交付税などを合計した規模

健全化判断比率 (単位:%)

Table comparing actual ratios with early and fiscal regeneration benchmarks for various metrics like real deficit ratio, linked real deficit ratio, etc.

実質赤字比率と連結実質赤字比率は、実質赤字がないため「-」と表示しています。

健全化判断比率

公営企業会計ごとの資金不足額に対する事業の規模(料金収入)の比率。あきる野市では下水道事業特別会計が該当しますが基準以下でした。

資金不足比率 (単位:%)

Table showing the ratio of capital deficit for the sewerage special account, which is below the benchmark.

資金不足がないため「-」と表示しています。